

ユツユツ学ぼう!

# かめ吉通信



生活習慣病キャラクター  
「かめ吉」

第30回 令和4年12月号

～生活習慣病を予防しよう!～

令和4年度から糖尿病チームと腎臓病チームが毎月交互に発信していきます!

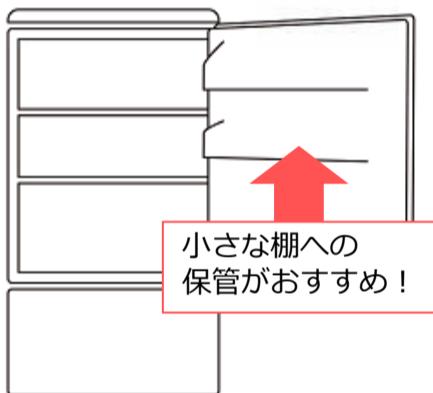
## 糖尿病チーム

### インスリンの保管と廃棄方法

看護部門

インスリンとは、膵臓のβ細胞から分泌されているホルモンで、血糖値を下げる働きがあります。インスリン療法とは、インスリンの分泌不足や作用不足によりインスリン療法が必要となった方が、インスリンを注射することで血糖値を低下させるものです。今号では、正しい保管と廃棄方法について紹介します。

#### 開封後のインスリンは常温（30℃以内）保存



小さな棚への保管がおすすめ!

- 炎天下の車の中での保管は避けてください。
- 直射日光を避けてください。
- インスリンペンと針を接続しまま保管しないでください。
  - 注射器の中に空気が入ります。
  - 針内でインスリンが固まった状態になります。

インスリン製剤の種類によっては開封後の使用期限が異なります。ご自身が使用している薬剤を薬局に確認してみてください。

未開封のインスリンは冷蔵庫（2℃～8℃）に保存。※凍結に注意（冷蔵庫の扉部分が最適）（冷蔵庫から出してすぐのインスリンは冷たいため、薬液注入時に痛みを生じる場合があります。）



## インスリンの注射針の廃棄方法

インスリン注射や血糖測定で使用した針は医療廃棄物で、一般のごみには捨てるできません。

※針類は針刺し事故が発生する可能性があります。

安全な容器（ビン・缶・固いペットボトル）に入れ、かかりつけの病院へ持参してください。当院であれば、⑧番外来・外来処置室にお願いします。



ワンタッチペン

